

令和5年6月5日（水）

魚沼きこえの教室だより

令和6年度 第2号

長岡聾学校小出分教室（小出特別支援学校内）

きこえの教室 担当：小池 豊

〒946-0035 魚沼市十日町 1738-2

Tel:025-792-5462 fax:025-792-5465

Email:koike.yutaka@nein.ed.jp

水泳授業の季節到来！ 配慮事項は？

多くの小学校・中学校では、6月後半から水泳の授業が始まります。補聴器や人工内耳は濡れると故障につながるため、プールや小雨の屋外活動では外して、濡らさないように保管する必要があります。

補聴器や人工内耳を外した場合、水泳の授業は最も困難さを感じる授業となります。補聴器や人工内耳を外して学習に参加しなければならない上、視覚情報が限られているからです。次のような支援をお願いします。



- 準備体操や説明までは補聴器や人工内耳を着けていて、プールサイドに出る直前に補聴器・人工内耳を外す。保管する場所も決めておく（できるだけ大人がいる場所）。
- 補聴器や人工内耳を外す前に、授業の流れや練習の内容を伝えておく。
- 事前指導した内容を指示カードにし、ラミネートをかけ、水中でも使えるように準備する（低学年は、イラストが添えられていると、なお分かりやすいです）。
- 前の児童生徒の動きを見ていれば分かるように、並ぶ位置や順番を工夫する。（先頭ではなく2，3番目くらいがよい）。
- 指示を出す人に注目させるために、よそ見をしていたら周りの児童から合図（肩をトントンと叩いて教える）を出してもらうようにする。
- 合図は音だけでなく、旗や手の動作など視覚的に確認できるものにする。

魚沼地域子どものきこえ相談室

魚沼市、南魚沼市、湯沢町、津南町と連携し、今年度も「魚沼地域子どものきこえ相談室」を開設します。以下のように0～15歳のお子さんのきこえに関する相談を、長岡聾学校小出分教室を会場として行っています。

4月	5月	6月	7月	8月	9月
なし	17日実施	14日	12日	なし	13日
10月	11月	12月	1月	2月	3月
11日	8日	13日	17日	14日	なし

いずれも金曜日

①13:30～

②15:00～

（1人あたり1時間程度）

- ・発音に不明瞭さがある。 ・呼んでも振り向かない、聞き返が多い。
- ・毎年のように学校の測定で結果が良くない。 ・軽度難聴、片耳難聴の疑いがあると言われた。

このような児童生徒がいましたら、別紙のチラシできこえ相談を紹介していただきたいと思います。聴力測定と園や学校生活での配慮や支援について相談します。

当きこえの教室では、魚沼市と南魚沼市の小中学校、特別支援学校に在籍している難聴児童生徒の通級指導と在籍校へのサテライト訪問を行っています。今年度は魚沼市8名、南魚沼市14名の子どもたちが月1～2回程度、在籍校の授業終了後に当教室で学んでいます。

